総括質疑

Q藤田委員

①ごみ袋購入助成金について、町民のごみ手数料負担軽減を図るため、購入者に対し、町民一人当たり2千円を3年間助成するとの交付要綱が予算審査特別委員会の中で示された。このことに関しては方向性が決まった段階で議会と協議することになっていたが、その考えを伺いたい。

②都市再生整備計画について、ゆったりかん周辺整備、旧花田家番屋周辺整備事業に関しては町の一大事業であるが、事業に対する町長の意気込みを伺いたい。

③森林資源の利活用について、森林管理できる指導者を育成する考えがあるのか伺いたい。

④デマンド交通について、今会期中の答弁から現在の『ぬくもり号』を廃止し、地域公共交通の再編を図る方向性が示された。どのように周知徹底を図り、理解を得ていくかについて伺いたい。

A関町長

①私の不手際で議会軽視した様に受け止められたのも事実であり、心からお詫び申し上げます。今後、この様なことがないように議会は議会、理事者は理事者の考えを尊重した中で、協議を進めていきたい。

②これからの小平という町のビジョン、一番大事なのは単なる観光開発や環境整備でなく、『マイ田ウン・プロジェクト』の設立と考えている。

これを核とした中で、小平の将来を背負って立つ子供たちに夢と希望を与えるものとして関係機関、団体にも特段のご理解とご協力をいただいている。この都市再生整備計画は、あの時実施して良かったと言われるものを作り上げたい。

③指導者、または指導員の育成が必要なことは十分承知している。森林組合と協議して、国、道の意向も聞きながら効率的なものとなるように小平の森林資源の再生に努めていきたい。

④『デマンド』という横文字ではなく、ひらがな、漢字を用いて1年間かけ利用者の皆さんに説明し理解を求めていく。また、現路線事業者やタクシー業者、『ぬくもり号』利用者の皆さんにも浸透できる体制を組んでいきたいと考えている。

……

以上、2日間にわたり審議された平成25年度の一般会計及び各特別会計予算は原案のとおり可決されました。

なお、紙面の都合により、質問及び答弁、説明の一部を省略しています。

議会の動き

■２月

12日	議員全員協議会（８議員）
13日	市町村議会議長と市町村長との意見交換会（議長）
25日	議会運営委員会（委員長外３委員及び議長） 議員全員協議会（議長外６議員）

■３月

１日	留萌管内町村議会議長会臨時総会（議長）
４日	第１回定例会開会（８議員） 議会運営委員会（委員長外３委員及び議長）
12日	第１回定例会再開（８議員）
14日	予算審査特別委員会（８委員）
15日	予算審査特別委員会（８委員） 第１回定例会再開（８議員）
16日	深川留萌自動車道大和田IC開通記念式典（議長）
21日	留萌管内地域課題に関する朝まで討論会（議長）

■４月

５日	議会広報発行特別委員会（５委員）
10日	議会運営委員会（委員長外２委員及び議長） 議員全員協議会（８議員）
11日	交通安全住民大会（議長外各議員）
18日	議会広報発行特別委員会（委員長外３委員）
22日	道北地方林活議連役員会（工藤会長）

あとがき

老後とは、人生の消化試合ではありません。「これまでどうもパッとしなかったな」と言う人には逆転ホームランを。楽しく人生を送って来た人には新たな展開を与えてくれる第2ステージなのです。

フランスの思想家ルソーの『自然を見よ。そして自然が教える道をたどっていけ。』という名言があります。幸せな老後の基本は、無理しない、クヨクヨしない、楽しみ尽くすことです。年齢に捉われず健康を損なわぬ様にゆっくりと人生を歩んで生きたいものです。

（村　井）

●発行　小平町議会
●編集　議会広報発行特別委員会
〒〇七八―三三〇一
留萌郡小平町字小平町二一六
TEL（〇一六四）五六―二一一一